

國學院大學法学部法律学科政治専攻

公募制自己推薦（AO 型）入学試験 第 1 次選考（小論文試験） 試作問題

院友子弟等特別選考入学試験 第 2 次選考（小論文試験） 試作問題

※注 この問題は試作問題であり、本試験の問題と同一の内容ではありません（この試作問題中の【指定文献】も、令和 9 年度入学試験の【指定文献】ではありません）。

披見等について：【指定文献】のみ試験時間中の持込・披見を許可する（指定文献への書き込みの有無は問わない。ただし、電子書籍の持込・披見は許可しない）。指定文献に付箋を貼付することは認めるが、付箋に書き込みをすることは許可しない。

問題 事前指定文献である、中井遼『ナショナリズムと政治意識』（光文社新書・2024 年）（以下、「本書」という。）を熟読し、次の問いに答えなさい。

問 1. 本書は、ナショナリズムの多様性について様々な角度から論じている。政治的左右はどのような観念と結びつく傾向にあるのか、なぜナショナリズムは政治的左右のどちらとも結びつきうるのか、について本書で述べられた著者の意見を要約し、具体例をあげて、あなたの意見を論じなさい。（500 字程度）

問 2. 本書第 4 章では、ナショナリズムとリベラリズムとの複雑な関係が分析されている。現代的なリベラリズムとナショナリズムとは、どのような関係にあるのだろうか。現代的リベラリズムについて、本書における著者の定義を要約した上で、具体例をあげてあなたの意見を論じなさい。（600 字程度）

問 3. 本書最終の第 6 章では、これまでの議論を踏まえて、日本のナショナリズムの特徴について考察される。著者が主張する日本のナショナリズムの特徴を要約し、著者の主張に対するあなたの意見について、適切な根拠に基づいて論じなさい。（1000 字程度）